



# 青南だより

令和8年5月号  
港区立青南幼稚園  
園長 石川 典子

## 幼児期は遊びを通した無自覚的な学びが大事

入園・進級後、1か月が経ち、子どもたちは園生活の新しい環境に慣れ、保育室や園庭、遊戯室などで、「使ってみたい」「遊んでみたい」「やってみたい」気持ちになって、自ら環境に関わり、目的をもって遊んでいます。遊びの中で、楽しさや不思議さを感じながら試したり、自分なりのこだわりや新たな興味をもち、おもしろさや疑問を追求したりしています。園では幼児の発達や興味・関心、時季に合わせて、環境（場・もの）を整え、教材を用意し、幼児が様々に考えを巡らせながら試行錯誤を繰り返して探究し、多くの気付きや発見を楽しむことができるようにしています。幼児が夢中になって遊ぶ中で、できるようになったり、気付いたり、分かったりして、主体性や創造性、思考力、人との関わり、自己肯定感など生きていくために必要な「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力を一体的に育てています。

## 自尊感情が高い子どもに

日本の子どもの自尊感情（自分自身に満足している）は低いと言われ、失った自尊心を取り戻すのは難しいとのこと。年齢を重ねる中で獲得し続けた“思考の癖”、自分はどうかではなく、“**相対評価で自らを捉えて落ち込む癖**”、“**周りに正解を探す癖**”など、自尊心が低い人がそれらの“癖”を手放すのは大変とのこと。幼児は「やってみたい」が無限に出てくる好奇心の塊です。子どもたちがやがて出ていく「社会」は、前向きに生きることの難易度が格段に上がることが予想されています。そのような世の中でも、自分を自分で認めながら生きていくには、意欲と好奇心が羅針盤となります。だからこそ、園では「主体性」や「自立心」を重視し、幼児の資質能力を豊かに育む保育を、環境を通して幼児主体の遊びを中心として行っていきます。

令和8年度 港区立青南幼稚園経営計画 - 主体性を発揮して みんな笑顔の幼稚園 -

### 1 教育理念(生きる力の基礎を育む幼稚園)

#### 公立幼稚園の使命

○幼児期にふさわしい生活を通した質の高い教育を実践する幼稚園

(港区立青南幼稚園 経営方針 令和8年度の取組の重点より)

#### 幼児教育において育みたい資質・能力（生きる力の基礎を育む）

豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりする  
「知識及び技能の基礎」

遊びを通して  
一体的に育む

気付いたことやできるようになったことなどを使い、考えたり、工夫したり、表現したりする  
「思考力、判断力、  
表現力等の基礎」

心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする  
「学びに向かう力、  
人間性等」

